第27回IEEE広島支部学生シンポジウム論文フォーマット

The 27th IEEE Hiroshima Section Student Symposium Papers Format

電気 太郎†  情報 花子††

Taro Denki†  Hanako Joho††

†HISS大学　工学部　 ††HISS大学　情報工学部

1. **概要**

これは第27回IEEE広島支部学生シンポジウムの論文フォーマットである．論文の原稿を執筆する際は，このフォーマットに従うこととする．なお，英語論文は同様の形式だが英語表記のみとする．ヘッダーとフッターには記載をしない．

1. **スタイル**

原稿はA4判を用いることとする．余白は上部20 mm，下部20 mm，左右20 mmとし，内部領域に原稿が収まるようにする．

* 1. **表題部**

表題は見やすくするために大きなフォントを使用することとする．表題の文字の大きさは14~16ポイントを使用することとする．著者名等は10ポイントを用いる．大きいフォントがないときは太字のフォントを使用する．表題および著者名は和文・英文両方を記す．所属機関名は和名のみを記す．著者が複数で所属がそれぞれ異なる場合もそれぞれ記す．

* 1. **本文**

1. 本文のフォントの大きさは9～10ptとする．
2. 本文は2 段組とし，ページ数は2～4ページ（両面刷り1～2枚）とする(ページ番号は入れないこと)．
3. 本文は「である」調とし，できるだけ平易に表現する．専門用語以外は常用漢字を使用する．句読点は「，」「．」に統一する．
4. 全体を通して用語を統一する．
5. 略語に関しては，( ) 内に名称を記載する．また，脚注を使用してもよい．
6. 数字は原則としてアラビア数字を用いるが，文章になっている場合は漢数字を用いてもよい．（数100 m→数百m）
   1. **図,表および写真**
7. 図表はA4判の紙1枚当たり1~2点を目安とし,鮮明に描く．また，図および表には表題・通し番号をつける．
8. 図・写真は原稿をそのまま印刷するので，大きめに描き，線の太さ，濃淡，文字の大きさに注意して作成する．
9. グラフの縦軸，横軸には必ず軸の名称と単位を記入する．
   1. **文献**
10. 引用文献は本文に登場順に通し番号を付け，本文中該当部分に[1]等のように印をつける．
11. 1文献につき1番号を対応させる．同一著者の別の文献は別番号とする．
12. 文献の引用にあたっては必ず出典を明記し，必要に応じて原著者の了承を得る．
13. 文献の著者名は日本語ならばフルネームで示し，英語ならば名前はイニシャルで書く．
14. **特許に関する注意**

本シンポジウムは，特許法第30条第1項（発明の新規性の喪失の例外）の対象とならない．このため，本シンポジウムで発表する内容を特許申請する予定のある方は,論文集の発行日（2025年10月25日）より前に特許申請を行っていただきたい．

1. **査読用論文の提出先**

第27回HISS ホームページの査読用論文提出フォームの投稿システムにアクセスして，連絡先の住所，所属，名前，投稿論文の分野等，必要事項を記入し，原稿PDF ファイルを2025年09月01日(月)17:00までにアップロードする．投稿システムの利用が難しい場合は，下記E-mailへ．

1. **問い合わせ先**

質問等は下記までお問い合わせ願います．

-----

〒680-0945

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101

鳥取大学 工学部 社会情報システム研究室 内

（第27回HISS論文TP委員長 小林 未来夫）  
E-mail：hiss\_tp@ieee-hiss.org  
第27回HISS HP :

https://ieee-hiss.org

**参考文献**

1. T.Denki,H.Joho,"27thHISS,"IEEE,Vol.1,No.1,pp.1-10,2025.